



## 今年を振り返り、新年よいスタートを

校長 鶴田 欽也

12月。大雪、冬至 —— 暦の上では冬真ただ中、年の瀬となりました。2020年、令和2年も残すところわずか、年末恒例の今年の流行語大賞は「3密」、今年の漢字は「密」でした。みなさんにとってはどのような一年だったでしょうか。

## ■ 今年を振り返ってみると

今年は、新型コロナウイルス一色の一年でした。12月になってイギリスやアメリカではワクチン接種も始まりましたが、国内では札幌、東京、名古屋、大阪などの大都市圏では第三波の真ただ中、いつなんどき九州にも第三波が押し寄せるかもしれません。県内でも新型コロナウイルスがすぐ身近に迫ってきていると感じます。本当に心配です。

学校は、2月末の緊急事態宣言に伴い、3月に9日間、4月から5月に13日間の臨時休業となりました。本校では授業時間を補うために、夏休みを8月1日から23日までと短縮し、授業時間数は確保できましたが、学校行事は軒並み中止や縮小とせざるをえませんでした。特に、県外へ出向く行事はすべて中止、辛うじて開催できた学校行事は、校内弁論大会（5月と6月）、第48回文化祭（9月）、京都フィル夢いっぱいコンサート（10月）、図書館まつり（10月～11月）、社会見学（10月と12月）、学校公開（11月）、スポーツ交流会（12月）、学校間交流（12月）などでした。

多くの学校行事を中止や縮小せざるをえない状況にあっても、児童生徒のみなさんが、授業中はもちろんのこと、一つひとつの行事をとおして多くを学び、大きく成長することを改めて実感しました。そして、児童生徒のみなさんの創意工夫やがんばり、先生方の指導、保護者のみなさんのご理解とご協力などが相まって、本校の教育は成果を上げることができているのだと、学校の教育活動の根幹をなす、授業と学校行事の大切さを再認識したところです。

## ■ 年末年始はステップアップのチャンス

いよいよ冬休みです。年末年始はいつもとは雰囲気異なり、何かと落ち着かない時期でもあります。そんな時だからこそ、落ち着いてこの一年を振り返り、次の一年に想いを馳せてみてはいかがでしょうか。「この一年で自分はこんなことができるようになった」とか、「今度これをやる時は、別のやり方でやってみよう」などといった、これまでの振り返りと先への見通しこそが、ステップアップの第一歩です。

振り返りを行い、先を見通したら、夢や目標に向かって小さなことからでもいいです、何か行動を起こしてみませんか。毎日の5分、10分といった小さな努力の積み重ねが大きな差となり、意識の変化をもたらし、大きな成果につながります。「継続こそ力なり」なのです。そんな意味でも、年末年始は新たなことを始めるチャンスです。

今年の冬休みは14日間です。来たる2021年、令和3年によいスタートを切るための充実した冬休みにしてください。1月8日（金）の始業式では、みなさんの元気な顔を見られることを楽しみにしています。

それでは、よいお年をお迎えください。

## 給食の紹介

新型コロナウイルスの影響で需要が減少した水産物を、学校給食で食べて応援する取り組みが県内の小中学校、県立学校で行われています。盲学校では、12月17日（木）に佐賀県産のマダイを使ったゆず味噌焼きを提供しました。

以前のように、児童生徒、職員が食堂に集まり対面で賑やかに給食を食べることはなくなりました。そんな中ですが、みんな笑顔で毎日給食を食べている姿の大切さをとても感じています。



# 幼小 学部

## 【神野小学校との学校間交流 12/4】

例年3回実施していますが、今年度はコロナウイルス感染拡大のため、今回だけになりました。音楽や道徳、外国語など、神野小の子どもたちの中に入って一緒に授業を受けました。友達とジャンケンをしたり話し合ったり、普段できない大人数の友達と関わることができ、貴重な経験となりました。自分の得意なことをみんなの前で披露し、褒められ自信もついたようです。また、神野小の子どもたちに盲学校に来てもらい、体育館で様々なゲームを楽しんだクラスもありました。



# 中 学部

12月9日(水)は、中学部の社会見学でした。修学旅行が中止となり、なんとかその代替として、3年生との思い出作りとなるような行事をしたいと考え、唐津方面に公用車を利用して出かけました。

曳山展示場や唐津城、船に乗って高島の宝当神社にもお参りました。2, 3年生には、



地図を見ながらの“ミッション”もあり、「出かける前の準備がもっと必要だった。」「慣れないところで歩くのは、集中力が必要でとても大変だ。」という学びもありました。

体験をして初めて気づくことも多くあり、実りある社会見学となりました。

# 高 等 部

## 【普通科主権者教育】

12月11日(金)に本校図書室で佐賀市選挙管理委員会事務局の講師3名による主権者教育講演会を開催しました。視覚障害者向けの選挙公報や投票方法などについて詳しく学ぶことができました。生徒達は実際の投票用紙と器具を用いて、候補者名を点字で記入したり、代理投票したりしながら、実物の投票箱へ入れました。この体験を通し主権者としての自覚が高まったようです。



# 寄 宿 舎

12月3日(木)に各棟で棟活動を行いました。

## 【国家試験受験生激励会】

激励会を男子棟で行いました。受験生へ後輩より激励のメッセージが書かれた色紙のプレゼントがあり、受験生からは本番へ向けての決意表明がありました。体調管理に気を付け、ベストを尽くしてほしいと思います。



## 【就業体験・期末考査お疲れさま会】

女子棟ではヴェルディの椿姫『乾杯の歌』を聴きながらグラスに注いだジュースで乾杯し、ピザを食べました。期末考査や就業体験での頑張りに互いを労い、会話に花を咲かせて楽しいひとときを過ごしました。



見えないことや見えにくいことで困っていませんか？  
「目の支援センター ゆうあい」へ相談してみましよう。  
相談は無料です。秘密は厳守します。  
相談しても、盲学校に転入学する必要はありません。

佐賀県立盲学校  
目の支援センター  
ゆうあい



TEL 0952 - 23 - 4672